

Ⅰ 総括概要

令和2年度は、新型コロナウイルスに翻弄された1年となりました。ウイルスの発生が最初に確認されると、瞬く間に世界各国に感染拡大し、パンデミックに対する警戒感から、人の動きや物流が止まり、我が国経済へも大きな打撃を齎しました。また、東京オリンピック、パラリンピックの開催延期や全国各地での集客イベント等も大半が中止となるなど、社会経済活動に及ぼす影響は計り知れないものとなりました。また、人々の日常における生活スタイルも一変したところでもあります。

本市においても、各事業所を取り巻く経営環境は非常に厳しいものとなり、コロナの影響は、飲食・観光・サービス業等において顕著に現われ、徐々に製造業など、様々な業種へと広がっていきました。多くの事業所がこれまでに経験したことのないような苦戦を強いられることとなり、今もなお、苦境を脱し切れない事業所も少なくない現状にあります。

こうした中、商工会議所としましても、今年度はコロナ禍における事業者支援を柱とした取り組みを進め、年間を通して、事業の継続と雇用維持が図れるよう、事業者の皆さんの後押しに努めたところでもあります。年度当初には、コロナに関する経営相談窓口設置等による支援体制を整え、事業者が直面している経営課題等の状況把握に努めるとともに、市及び関係機関等とも綿密に連携し、資金繰りをはじめ、持続化給付金や雇用調整助成金など、国・県及び市における各種のコロナ関連支援策の活用が図れるようサポートして参りました。特に、専門性を有する相談内容や複雑な申請手続き等への対応については、専門家を配置しての個別相談会を定期的で開催したほか、専門家派遣制度を積極的に活用するなど、事業者に寄り添い、きめ細かな支援に努めて参りました。また、飲食店支援の取り組みでは、クラウドファンディングを活用した地域飲食店応援「みらい飯」事業の実施やWEBサイトによる「テイクアウト」「弁当」の販売促進支援、商店街を含む周辺でのイベント支援などに取り組んだところでございます。各所のセミナー等につきましては、オンライン或いは人数を制限しての開催となりました。そのほか、リスク回避のための各事業所内でのコロナ感染防止対策の徹底やテレワークの導入、デジタル化への対応などについて、普及・啓発を図って参りました。

未だコロナの収束が見通せない中で、ワクチン接種に期待は持てるものの、中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、まだまだ暫くの間は、厳しい状況が続くものと考えます。当所におきましては、コロナ禍及びコロナ終息後における事業者支援を、今後においても最優先課題として、最大限努力して参りますので、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和2年度収支決算総括表

自：令和2年4月 1日

至：令和3年3月31日

(単位：円)

会計種別	繰越金	収入	支出	収支残高	繰入金 繰出金		差引残高	備考
1 一般会計	4,311,777	31,721,961	30,226,017	5,807,721	5,092,640	4,017,224	6,883,137	繰入金は 中小企業相談所・ 共済事業及び会館運営特 別会計より 繰出金は中小企業相談所・ 退職給与積立金へ
2 中小企業相談所 特別会計	144,435	28,371,950	24,673,091	3,843,294	3,358,400	7,069,232	132,462	繰入金は一般会計より 繰出金は一般会計・ 退職給与積立金へ
3 共済事業及会館 運営特別会計	10,820,046	24,323,182	15,652,780	19,490,448	0	5,199,752	14,290,696	繰出金は一般会計・ 退職給与積立金・財政 調整積立金会計へ
4 退職給与積立金 特別会計	30,737,867	0	592,488	30,145,379	2,835,168	0	32,980,547	繰入金は一般会計・ 中小企業相談所・ 共済会計より
5 財政調整積立 特別会計	15,000,000	0	0	15,000,000	5,000,000	0	20,000,000	繰入金は共済事業及会 館運営特別会計より
合計	61,014,125	84,417,093	71,144,376	74,286,842	16,286,208	16,286,208	74,286,842	

令和2年度 総括収支計算書

(収入の部)

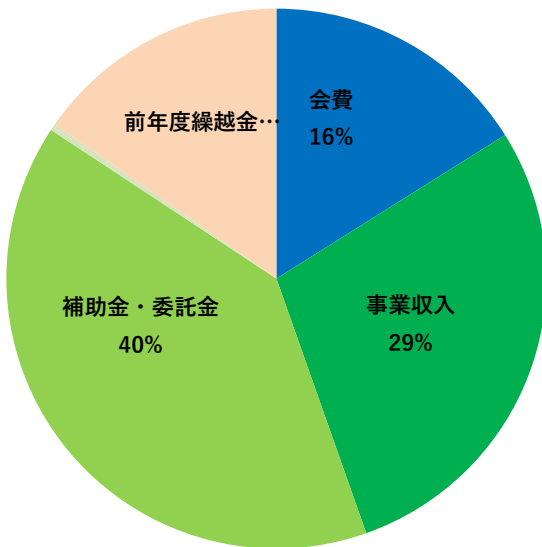
(支出の部)

(単位：円)

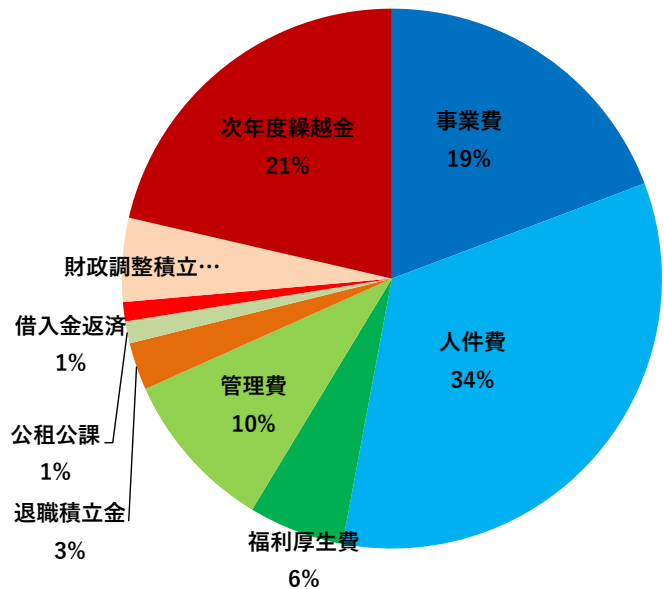
勘定科目	決算額	構成比率	前年対比%	勘定科目	決算額	構成比率	前年対比%
会費	16,024,000	16.1%	97.7%	事業費	19,206,203	19.3%	77.1%
事業収入	28,440,042	28.5%	108.0%	人件費	33,559,700	33.7%	89.8%
補助金・委託金	39,562,336	39.7%	86.3%	福利厚生費	5,711,500	5.7%	96.1%
雑収入	390,715	0.4%	87.9%	管理費	9,614,060	9.6%	90.9%
財政調整積立金繰入	0	0.0%	0.0%	退職積立金	2,835,168	2.8%	93.0%
前年度繰越金	15,276,258	15.3%	113.6%	公租公課	1,313,140	1.3%	121.6%
				借入金返済	1,147,285	1.2%	94.3%
				財政調整積立金	5,000,000	5.0%	166.7%
				次年度繰越金	21,306,295	21.4%	139.5%
合計	99,693,351	100.0%	97.3%	合計	99,693,351	100.0%	97.3%

次年度繰越金の内訳	決算額	構成比率	前年対比%
一般会計	6,883,137	32.3%	159.6%
中小企業相談所特別会計	132,462	0.6%	91.7%
共済事業及会館運営特別会計	14,290,696	67.1%	132.1%
合計	21,306,295	100.0%	139.5%

【収入の部】



【支出の部】



貸借対照表

令和3年3月31日現在
(単位：円)

借	方	貸	方
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	25,867,953	流動負債	4,561,658
現 金	276,369	未払金	2,876,488
当 座 預 金	12,075,674	前受金	235,000
普 通 預 金	11,044,834	預り金	1,450,170
未 収 金	1,920,376		
仮 払 消 費 税	550,700		
固定資産	194,445,967	固定負債	35,649,403
(有形固定資産)	136,945,420	長期借入金	2,668,856
建物及び付属設備	96,333,618	退職給与引当金	32,980,547
什 器 備 品	1,337,163		
車 輛	666,001		
土 地	38,608,638		
(その他固定資産)	57,500,547	【正味財産の部】	
出 資 金	4,520,000	積 立 金	20,000,000
退 職 給 与 積 立 金	32,980,547	財政調整積立金	20,000,000
財 政 調 整 積 立 金	20,000,000	剰 余 金	160,102,859
		固 定 財 産	138,796,564
		一般会計 収支剰余金	6,883,137
		中小企業相談所特別会計	132,462
		収支剰余金	
		共済及会館運営特別会計	14,290,696
		収支剰余金	
		正 味 財 産 計	180,102,859
合 計	220,313,920	合 計	220,313,920